学校番号	327

令和８年度　理科（普通科）

教科	理科	科目	理科基礎演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
1 年次に学んだ化学基礎、2 年次に学んだ生物基礎の知識を復習することで基礎を固め、よりお用的な問題にも取り組みます。
1・2 年次に学んだ内容の中で忘れていしまっている部分を確認し、その後、問題に取り組むことでより深い理解を目指すことを繰り返していきます。

2　学習の到達目標

【知識・技能】
基本的な原理・法則を理解し、適切に解答を導くことができる。
【思考・判断・表現】
論理的な思考に基づき、解答を導け、その過程や考えを適切に表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
まわりの生徒や先生と議論を重ね、知識や考えを深めようとする姿勢をもつ。積極的に論理的な思考をしようとする姿勢をもつ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物基礎・化学基礎の基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，その知識を活用できている。事象を科学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技術を身につけている。	事象を科学的に考察し表現したり,思考の過程を振り返り多面的･発展的に考えたりすることなどを通して,科学的な見方や考え方を身につけている。	課題や事象に対して科学的な理解を示し、学習内容を活用し粘り強く考え、判断しようとしている。 問題解決の過程を振り返って考察を深め、仲間と共有し学習内容を定着しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構成	1.化学と物質 2.物質の構成粒子 3.物質と化学結合	a:物質の構成や化学結合の法則について理解できている。各学習内容の規則性や関係性について理解できている。 b:学習した内容を関連付けて考察することができる。各学習内容の規則性や関係性を説明できる。 c:ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
2学期	物質の変化とその利用	1.物質量と化学反応式 2.化学反応 3.化学が拓く世界	a:物質の変化における規則性や関係性について理解できている。 b:　学習した内容を論理的に考察することができる。規則性や関係性を説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
	生物の特徴・ヒトの体の調節	1.生物の特徴 2.遺伝子とその働き 3.神経系と内分泌系による調節 4.免疫	a:生物における原理や関係性について理解できている。 b:　学習した内容を科学的に考察することができる。原理や関係性を説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ
3学期	生物の多様性と生態系	1.植生と遷移 2.生態系とその保全	a:生物の多様性と生態系における必要性と問題について理解できている。 b:　日常の現象に関連付けて考察することができる。必要性と問題について説明できる。 c:　ノートや課題ﾌﾟﾘﾝﾄに取り組み、自分の考えをまとめ、表現することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ	提出ノート 課題ﾌﾟﾘﾝﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度